

# 彦根東高校新聞

速報新聞

## キマグル

発行所  
彦根東高等学校

### 新聞部

彦根市金亀町4番7号



▲弓道部員と顧問の先生方

## 弓道部

# 自分に負けず

### 目標は「ハンパな運動部」

男女合計64名で活動している弓道部は、月曜日から土曜日の週6日活動している。普段は学校で練習しているが、近江八幡にある道場や立武道館で練習することも。部員のある。部員ので次にどうしたら良いか考える。毎回同じように弓を引けるように努力している」と話した。

また以前の大会で個人3位になったエースの小島暁君(2-4)は「いつも焦ったりせず大会と同じ動作をすることとを心がけているという。春季総体について「目標は個人・団体ともに近畿大会に出場すること。県大会で1位を狙っていくことが近畿大会出場に

切磋琢磨しているようだ。

練習のときに意識している



▲部長の西堀君(左)と荒木さん

有哉君(3-8)は「弓道はメンタルスポーツで、自分の心に弱いところがあるとすぐに負けてしまう。『的に当たってうれい』だけではただの当てゲームなので、ストイクに考察していくことが大切だ」と、女子部長の荒木初音さん(3-1)は「矢が当たったときも外れたときも平常心で次にどうしたら良いか考える。毎回同じように弓を引けるように努力している」と話した。



▲会計の川崎さん(左)と水越君

### 縁の下の力持ち

弓道部で会計の役職についている水越康太君(3-6)と川崎凜さん(3-1)。備品を買ったり部活で使う道具をまとめて買って部員に売ったりするなどお金の管理をしている。ほとんどどの作業を二人で分担して行っているという。心がけていることを聞くと、水越君は「備品を切らさないように気を付けている」と、川崎さんは「部長・主将・会計と数えられる三役としての自覚を持って活動している」と話した。

藤本君は「大会では弱気にならなければならない」と、女子主将の藤本雄大君(3-4)と女子主将の金井田千種さん(3-8)に春季総体に向けての意気込みを聞くと、弓道部の春季総体は5月27日・28日に行われる。本校弓道部の活躍に期待したい。

らずに心だけは強気でいきたい」と、金井田さんは「男女とも団体でベスト6に残って近畿大会に行けるようにみんなまで頑張りたい」と目標を掲げた。

顧問の山本茂雄先生は部員に「各自が課題を抱えているが、自分の中でこれだけは克服しよう」というものを決めてそれを突き詰めていってほしい。みんなよく頑張っているから自分の最善の状態を思い出して、心身ともにベストコンディションで大会に臨んでほしい」とエールを送られた。